

授業改善書

科目名	理科
担当者	長友大幸

授業の概要

小学校学習指導要領を概説するとともに、教科書に取り上げられている教材を詳説する。その際には、可能な限り観察や実験を取り入れて指導する。そして、小学校において理科を指導する上で必要となる知識や技能、安全面での配慮事項など、教師として体得しておくべき基本的な素養の育成をはかる。

授業の問題点

理科の学習を行うことが久しい学生が多いため、小学校理科の全範囲の実験をなるべく取り上げて実施し、復習させたいと考えていた。そのため、限られた時間内で取り組まなければならない、全体的にあわたましい感じの授業が多かった。また、コロナの影響もあり、十分に取り組むことができない実験観察もあった。

学生の授業満足度

学生自身の取り組みに関する評価と授業方法に関する評価等、全項目にわたって高い評価となった。授業を通して学生にしっかりと活動させることができたことが評価として現れたものと思われる。例年、折に触れて取り入れた応用的な実験を今年度はコロナの影響もあり取り組みが十分ではなかったにもかかわらず、学生の興味関心を高めることができたのは幸いであった。

授業改善の課題と方策

慌しい取り組みが多くなったことについては、やる内容の一層の精選をしていきたい。特に実験については、低学年のものを最小限に絞り、難度が上がる高学年のものを多く取り上げる等の対策を考えていく必要がある。

その他

特になし